

第18回京都現代写真作家展

京都写真ビエンナーレ2021

LIFE / 生きる

京都府では、写真芸術の振興を図るために、1986年から「京都現代写真作家展」を同展実行委員会と共催で、隔年で開催しています。今だからこそ、写真のもつ意味や独自性を再考し、この時代のリアリティを反映した創造的表現に挑み、現代に発信しようとする展覧会です。

第18回展では、一次審査で入選した135点の公募作品(京都を中心に活動している写真作家の作品)を展示します。また、実行委員による賛助作品、京都府高等学校文化連盟から推薦された高校生作品42点も併設展示し、より多くの方に多様な写真芸術の魅力に触れていただき、本展が写真を通じた交流の機会となることを目指しています。

2021年12月15日|水|▶12月19日|日|

10:00-18:00 入場無料/最終日は16:30閉場

京都府京都文化博物館5階

〈地下鉄『烏丸御池』駅下車、5番出口から三条通を東へ、徒歩約3分〉
専用駐車場はございませんので、公共交通機関にてご来場ください。

京都市中京区三条高倉

TEL 075-222-0888(代表) 075-222-1771(会期中のみ・会場直通)

<https://www.bunpaku.or.jp/>

12月19日|日| 10:30-

授賞式 / ギャラリートーク (受賞者と審査員との懇談)

京都文化博物館3階 フィルムシアター ※入場無料

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、催しを変更・中止する場合がございます。
ご了承ください。記載内容から変更等がある場合、

京都府ホームページ (<https://www.pref.kyoto.jp/bungei/shashin.html>)で告知いたします。

主催—京都府/京都現代写真作家展実行委員会

協力—文化庁 地域文化創生本部

後援—京都新聞/朝日新聞京都総局/毎日新聞京都支局/読売新聞京都総局/産経新聞社京都総局/日本経済新聞社京都支社/
京都リビング新聞社/NHK京都放送局/KBS京都/エフエム京都/PHOTO PARTNER KYOTO(京都府写真材料商業組合)/
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

第18回京都現代写真作家展実行委員会・審査員

《実行委員》植田憲司/梶川由紀/亀村俊二/神崎順一/北奥耕一郎/佐藤敬二/佐藤博一/竹内万里子/森岡誠

《顧問》木村尚達/小林賢司

お問い合わせ先=京都府文化スポーツ部文化芸術課

(第18回京都現代写真作家展実行委員会事務局)

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

TEL: (075)414-4221 FAX: (075)414-4223

メール: bungei@pref.kyoto.lg.jp

<https://www.pref.kyoto.jp/bungei/shashin.html>





第17回(2019)大賞「独居」野口 恭平



第16回(2017)大賞「絆」賀川 真一



第15回(2015)大賞「曲水の煌めき」塚本 芳子



第14回(2013)大賞「熱ある〜?」壺井 則行

京都現代写真作家展では、会期直前に展示会場で授賞審査を行い、大賞、準大賞、優秀賞などの賞を決定します。

前回展までの受賞者には、受賞後に国内外で広く活躍されている方も多く、当展は写真家としてのキャリアアップの機会にもなっています。

「第18回京都現代写真作家展 京都写真ビエンナーレ2021」におきましても、これまでと同様、表現性に富んだ素晴らしい公募入選作品135点が展示されますので、ぜひご高覧ください。

また、会場内では、過去の受賞作品を大型モニターにて上映いたします。出展作品と併せてお楽しみいただけますと幸いです。